

金属加工やロボットカー製作 市民200人体験入学

静岡理工科大の研究に触れる

市民らが静岡理工科大(袋井市)の研究に触れる「市民体験入学」が26日、同大で開かれた。「新発見」をテ



的川名誉教授(左奥)の講演に耳を傾ける参加者
—袋井市の静岡理工科大

ーマに、教授らによる
全体講義や7分野の
人が先端の科学を学

んだ。
市と同大の共催で、市民の社会教育推進などを目的に1993年度から開催。参加者はステンレス板に作画したイラストの金属加工や、ロボットカーの製作などを体験した。人工知能(AI)について学ぶ座学や、地震と防災がテーマの講座なども実施された。
宇宙航空研究開発機構の川泰宣名誉教授は「いま日本で生きること」「はやぶさ」からのメッセージ」を演題に講演した。(袋井支局・伊藤龍太)